



～ 『2024年度春の交渉』に関する労使協議会を開催しました ～

■3月11日(月)に、『2023年度春の交渉』に関する労使協議会を開催しました。要求に先立ち、3月6日(水)には支部大会を開催し、賃金要求(案)および制度改定内容は満場一致で可決されています。賃金要求の結果、『組合要求通りの満額回答』を頂き、制度改定に関しては『労使合意』しております。

①2024年度賃金要求

- ・ ベースアップ要求

形態	月給制	時給制	年俸制
水準	4,000円/月	20円/時	48,000円/年

- ・ 最低賃金要求
- ・ 評価要求
- ・ 初任給、採用賃金要求  
(ステージCt、スタッフ社員、フェロースタッフのみ)
- ・ 本給表、昇給表、基本給表、職務給、本人給改定表、本人給表の要求
- ・ 扶養者・年齢別最低賃金要求 (社員・スタッフ社員のみ)

②2023年度通年協議制度合意項目

- ・ ステージC評価フォーマットの見直し
- ・ スタッフ社員人事賃金制度における昇給表の見直し
- ・ 雇用形態の呼称の見直し
- ・ ライフイベント再雇用制度の拡充
- ・ 時間単位有給休暇制度の導入



※詳細は組合HPより議案書を確認ください⇒

3月6日(水)支部大会

■支部大会・春の交渉メンバーズVOICEでのコメント

- ・ 様々な物価が上がっている中、ベースアップの水準が昨年よりも高い水準となったことは率直にありがたい
- ・ スタッフ社員の人賃賃金制度については、過去から協議している内容であるため、次年度はスピード感をもって意味のある制度への見直しを引き続き進めてほしい
- ・ 時間単位有給休暇制度の導入について、お買場運営に支障をきたさないよう運用できればよい制度であると思う

3月11日(月)労使協議会

■支部執行委員長 石井さんのコメント

- ・ 今回の要求に対して、満額の回答をいただきありがとうございました
- ・ 『ベースアップ』については、昨年度より増額した水準での要求となっている。経営状況は楽観的ではないものの、実質賃金を向上させていくことは、生活者である私たちにとって重要なことであり、今後も全体の処遇向上に繋げていきたい
- ・ 『その他の要求項目』については、改善の余地がある状況。将来を見据えて『雇用区分・期待役割・働き方』のバランスを調整していかなければならない。次年度はこれらの内容を成案化に繋げていく必要がある。
- ・ 組合では『IMGU労働福祉ビジョン』の取組みをスタートした。これは5年後(2028年)をターゲットにして目指す姿を掲げ、労働条件を計画的に向上させていく取組み。労使で一緒に取り組むものであり、次年度も情報共有をしながら、議論できる時間や環境をつくっていただけるよう、引き続きお願いしたい



■代表取締役社長 小宮さんのコメント

- ・ 今回の要求については満額で回答をしたものの、決して満足できる内容ではないことは理解している
- ・ 地域店舗の中でも仙台三越は遅れている点もあり、『業績が回復した』という実感をしているメンバーも少ないと思う。また、ここ数年は特に厳しい状況の中で働いていて、『やりがい・働きがい』が見いだせない方が多いと思っている
- ・ 情報共有をしながら、労使で業績向上に取組み、頑張ったなという実感を得ながら、仕事に対してやりがい働き甲斐が見出せるような会社にしていきたい

〈労使協議会〉  
 3/11(月)11:00～ 仙台三越定館6階大会議室

参加者	会社	小宮	千葉	鴛田	組合	石井	真山	工藤	※敬称略
-----	----	----	----	----	----	----	----	----	------